PWEA0180AA

タテヤマアドバンス

アルミスタンド看板

ベーシックタイプ 施工要領書

ADO-207・217・208T-LED

このたびはタテヤマアドバンスの製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この製品を正しく安全にご使用いただくために、この施工要領書をよくお読みください。

この施工要領書は、お客様にて **大切に保管** し、
専門業者による保守点検の際にお渡し願います。

<もくじ>

1. 注意事項 …… 1
2. 製品各部の名称と仕様 …… 2
3. 梱包内容 …… 3
4. 組立方法 …… 4・5
　①ADO-207・217T-LED …… 4
　②ADO-208T-LED …… 5
5. アース線の取付 …… 5
6. LEDランプの交換 …… 6
7. 設置完了チェック …… 6
8. 保守点検と不具合時の対応 …… 7

※本書および、取扱説明書〈PWEA0179AA〉は、設置後お客様へ必ずお渡しください。

1 注意事項

この施工要領書は、屋外広告業の届け出がある看板工事従事者を対象としています。
施工完了後であっても、安全維持のために保守点検が生じますので、この要領書は大切に保管してください。

●環境の悪い場所への設置はしないでください。
塩害が発生する場所、腐食性ガスが発生する場所、常に振動･衝撃が発生している場所、常に高温になる場所、
粉塵が多い場所、引火する危険性がある場所などへの設置はしないでください。

●設置される場所や環境により、転倒防止措置を施してください。
転倒防止措置としてサインスタンドのオプション品「バリウエイト」を推奨します。

●傾斜地や段差のある場所に設置する場合には、
看板を水平に設置できる安定した架台を用意してください。
傾斜地や段差のある場所に設置すると、転倒の原因になります。

●製品に何かを取り付けたり、改造しないでください。
看板強度の低下や電装品の故障の原因になります。

●電気工事は、関連する法令･規程に従って必ず有資格者が行ってください。
漏電による火災の原因になります。

●AC100Vでご使用ください。
200Vでは使用できません。電装品が破損します。

●アースは必ず取り付けてください。
製品にアース線は付属しておりません。施工店様でご用意ください。

●看板を屋外に設置する場合は、防水コンセントを使用してください。
防水コンセントがない場合は、防水コンセントを新たに設置してください。漏電の原因になります。

●電源コードを継ぎ足して看板を設置しないでください。
電源コードの届く範囲にコンセントがない場合、コンセントを新たに設置してください。
本製品のコード長さは2mです。

●看板専用の漏電ブレーカーを設置してください。
漏電が原因で、看板以外の電気製品に被害を与えるおそれがあります。

●高温な場所や製品に直射日光が当たる状態でLEDランプを点灯させないでください。
温度上昇によるLEDランプの短寿命や一時的な明るさ低下、不点灯の原因となります。

●LEDランプは当社指定品をご使用ください。
他社のLEDランプや蛍光灯は取り付けできません。
誤使用は感電、電装品の故障、発煙、火災の原因になります。

●LEDランプの交換やお手入れは、必ず電源を切ってから行ってください。
感電･やけどの原因となります。

●点灯中や消灯直後は電装品（LEDランプ･電源）が高温となっていますので、手を触れないでください。
やけどの原因となります。

●LEDランプは不点灯や点滅状態で使用または、放置しないでください。
放置すると感電、電装品の故障、発煙、火災の原因になります。
LEDランプが露出していないため、正常に点灯していなくても気付かない場合もありますので、ご注意願います。

●表示された電源電圧（定格電圧±6%）以外の電圧で使用しないでください。

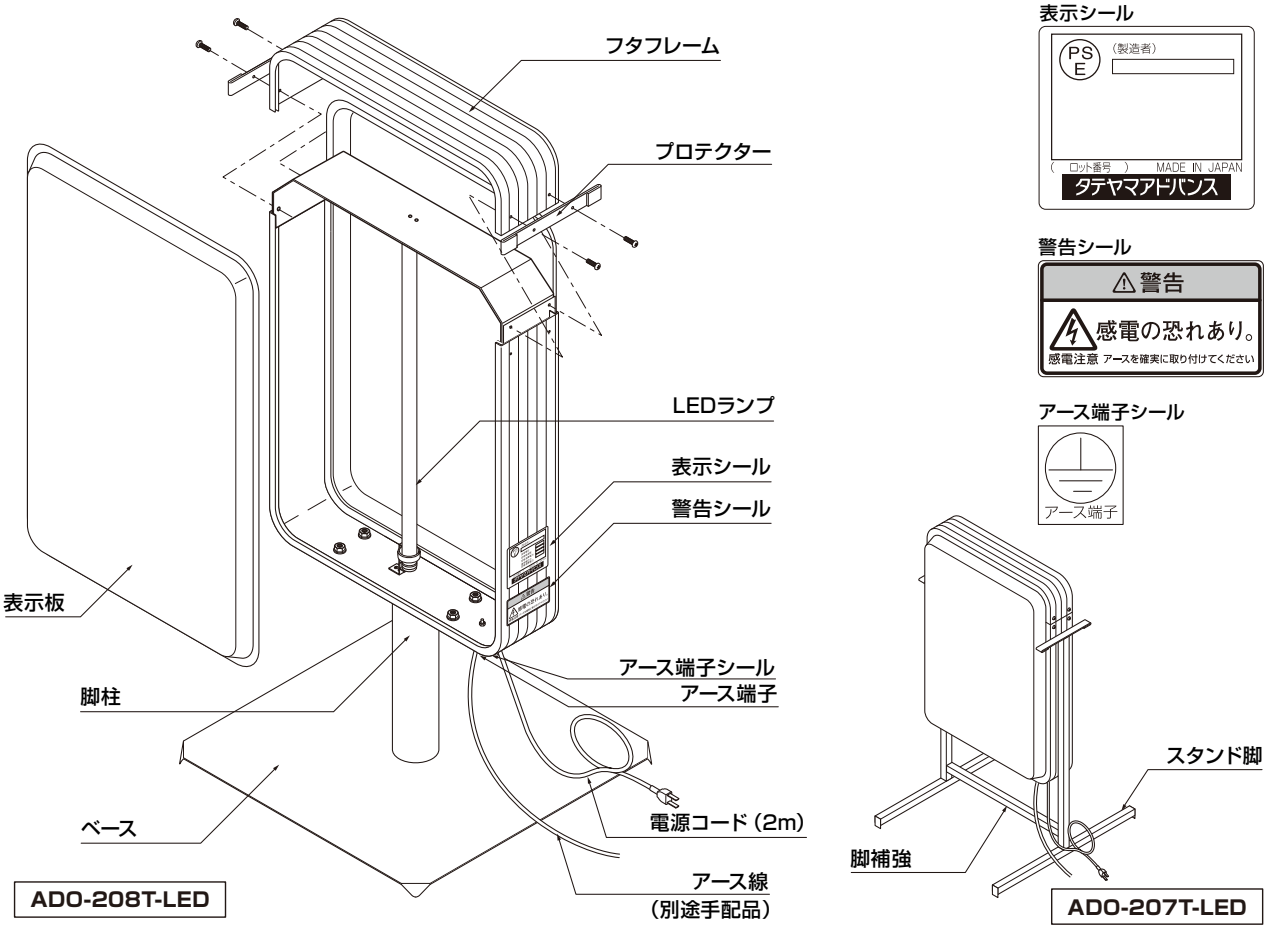
●点灯確認の際、電源スイッチのON･OFFを繰り返さないでください。
電源OFF後は2分以上経過してからONにしてください。LEDランプの破損や感電の恐れがあります。

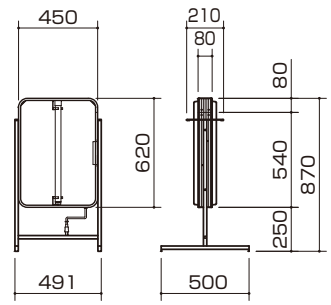
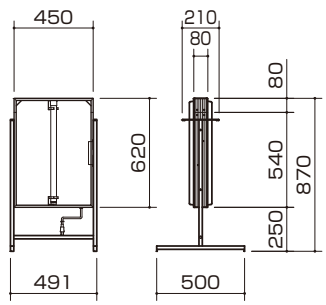
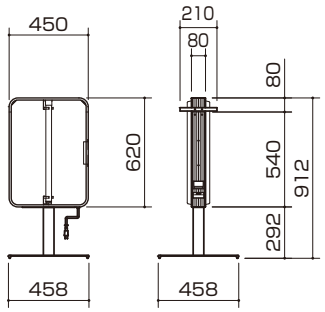
●電装品（LEDランプ･電源）の周囲温度は-10℃～50℃以内でご使用ください。

●電装品（LEDランプ･電源）の近くに可燃物を設置しないでください。
電装の故障、発煙、火災の原因になります。

●LEDランプに取り付けてある結束バンドはLEDランプ交換後、再度取り付けてください。
結束バンドはお客様でLEDランプの交換を行えないように設置する為のものです。
結束バンドはナイロン製W（幅）4.6mm、耐熱温度+110℃をご使用ください。

2 製品各部の名称と仕様



	仕様		
姿図			
品番	ADO-207T-LED	ADO-217T-LED	ADO-208T-LED
サイズ	W450xH620xD80(総高870)		W450xH620xD80(総高912)
重量	6kg		10kg
フレーム	アルミニウム合金押出形材(JIS A6063S-T5)<シルバー>	アルミニウム合金押出形材(JIS A6063S-T5)<ブラック>	アルミニウム合金押出形材(JIS A6063S-T5)<シルバー>
スタンド脚・脚柱	スチール角パイプアクリル樹脂塗装<シルバー>	スチール角パイプアクリル樹脂塗装<ブラック>	スチール角パイプアクリル樹脂塗装<シルバー>
ベース	―	―	スチール角パイプアクリル樹脂塗装<ブラック>
表示板	アクリル成型板 乳白色(2.0mm)		
LEDランプ	直管LEDランプ(20形)1灯		
定格消費電力	12W		
総合VA(皮相電力)	13VA		
電圧	100V		
周波数	50Hz/60Hz		
電源コード	差込プラグ付キャブタイヤケーブル		

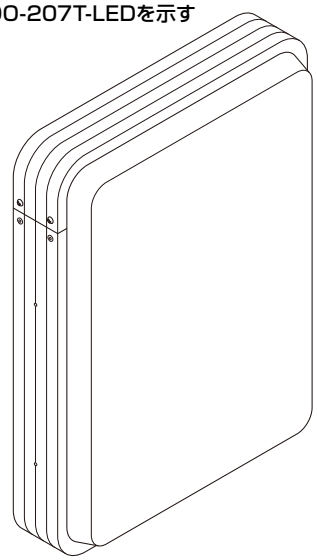
注 LEDランプは**当社指定品**をご使用ください。

3 梱包内容

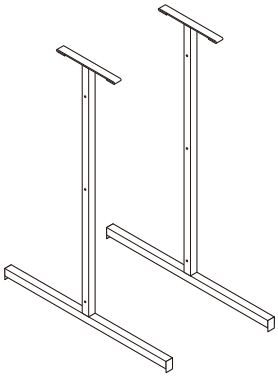
ADO-207・217T-LED（1梱包）

看板本体

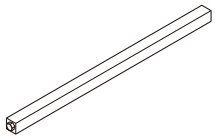
※本図はADO-207T-LEDを示す



スタンド脚（2本）



脚補強



●六角ボルト W5/16×30
（2本付）

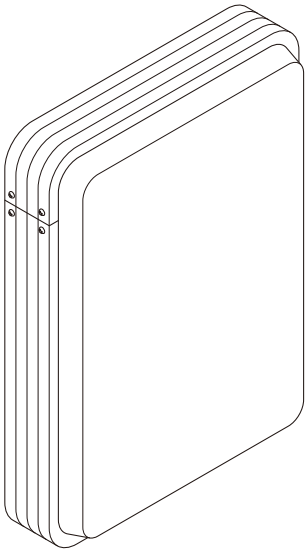
ねじセット

●なべ小ねじ
M6×30（4本）

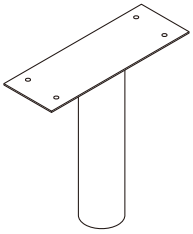
●フランジ付六角ナットM6（4ヶ）

ADO208T-LED（2梱包）

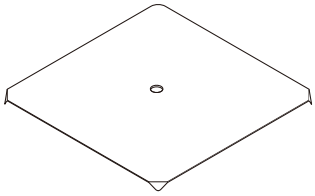
看板本体



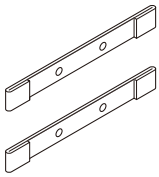
脚柱



ベース



プロテクター（2本）



ねじセット

●なべ小ねじ
M5×16（4本）

●フランジ付
六角ナットM5（4ヶ）

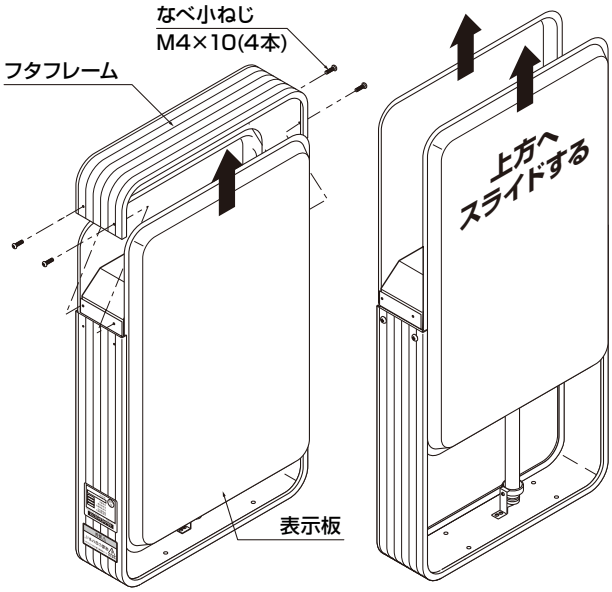
●ばね座金付なべ小ねじ
M6×20（2本）

4 組立方法

①ADO-207・217T-LED

1. 表示板の取り外し

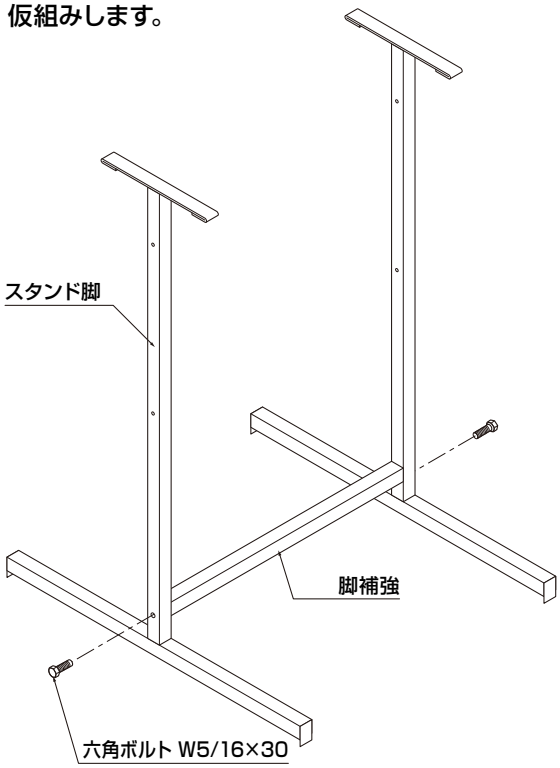
フタフレームの「なべ小ねじ M4×10」(4本)を外し、
フタフレームを外します。
表示板は、上方にスライドして外してください。



※本図はADO-207T-LEDを示す

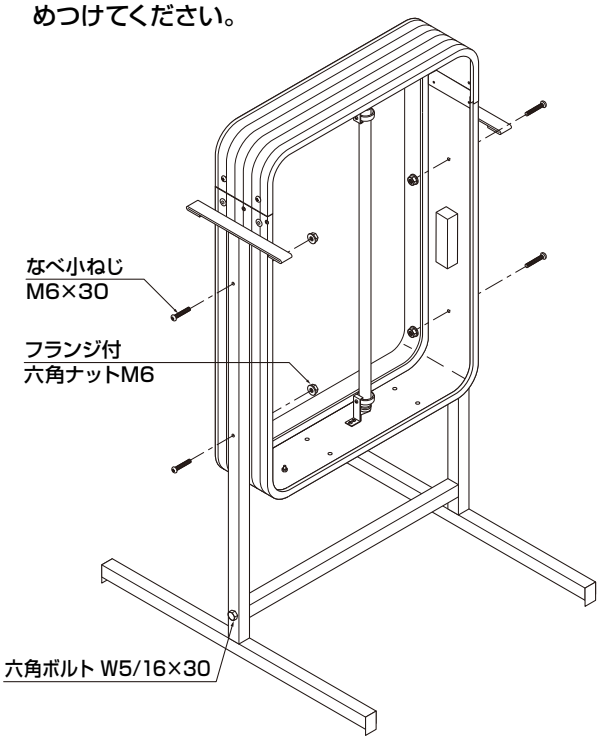
2.スタンド脚と脚補強の仮組み

脚補強の両側の六角ボルトを外し、
外した六角ボルトでスタンド脚に脚補強を
仮組みします。



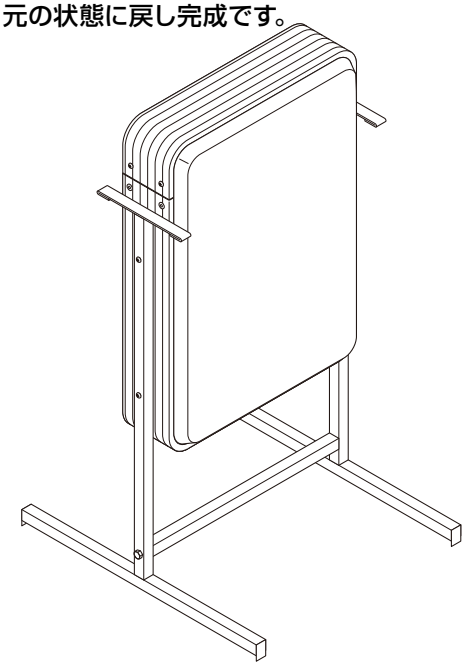
3. 看板本体とスタンド脚の組立

なべ小ねじM6×30 (4本) とフランジ付
六角ナットM6 (4ケ) で、看板本体とスタンド脚を
組み立てます。脚補強の六角ボルトも一緒に締
めつけてください。



4. 表示板とフタフレームの再取付

表示板とフタフレームを
元の状態に戻し完成です。

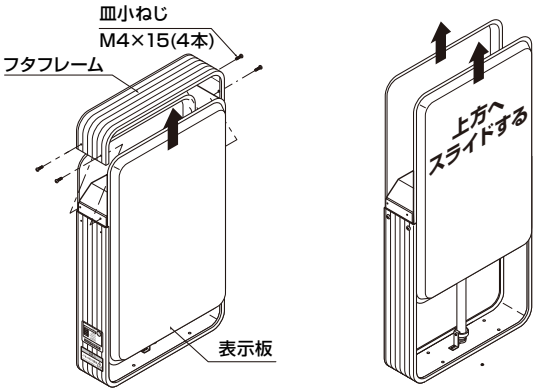


4 組立方法

②ADO-208T-LED

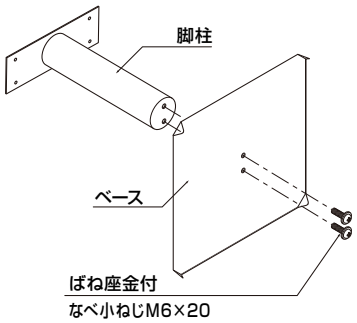
1. 表示板の取り外し

フタフレームの「皿小ねじ M4×15」(4本)を外し、
フタフレームを外します。
表示板は、上方にスライドして外してください。



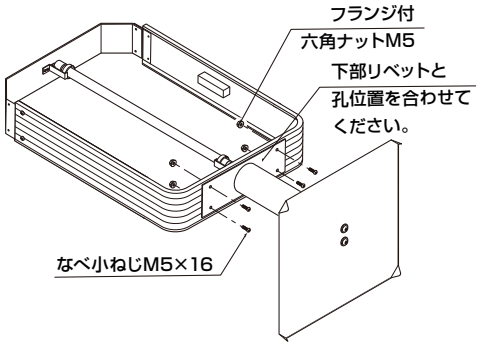
2.脚柱とベースの組立

「ばね座金付なべ小ねじM6×20」で
脚柱とベースを組み立てます。



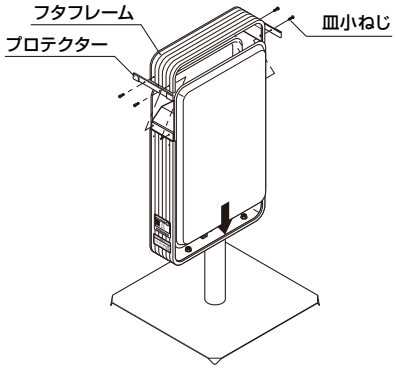
3. 看板本体と脚柱の組立

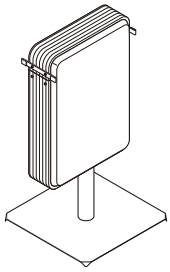
「なべ小ねじM5×16」(4本)と
「フランジ付六角ナットM5」(4ケ)で
看板本体と脚柱を組み立てます。



4.プロテクターの取付けと フタフレームの再取付

プロテクターは フタフレームのねじにて
フタフレームと一緒に取付けてください。
表示板とフタフレームを元の状態に戻し完成です。

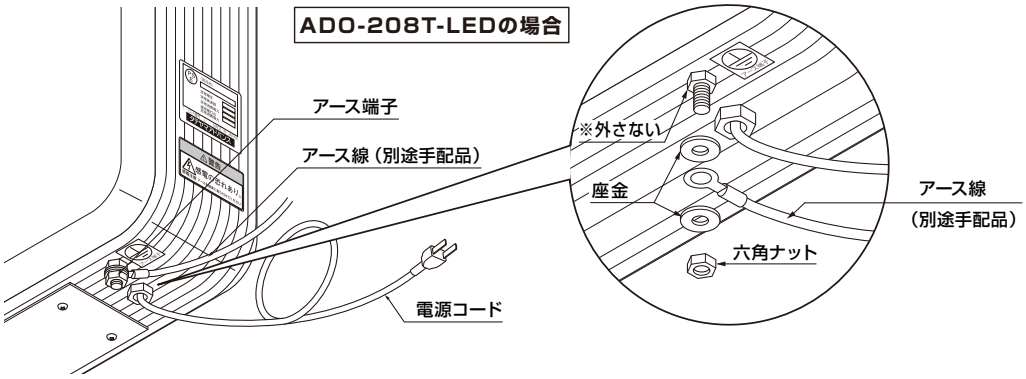




[完成]

5 アース線の取付

電源コード横のアース端子でアースを取ってください。
※アース線は、製品に付属しておりません。施工店様でご用意ください。

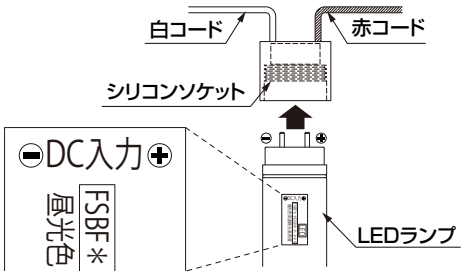


6 LEDランプの交換

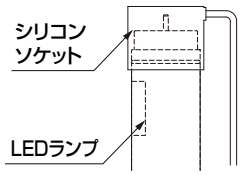
1. LEDランプの交換は、前頁の組立方法の表示板の取り外しにそって表示板の片側を外して行ってください。
2. LEDランプ下部の結束バンドを切ってください。
3. 取り付けは逆の手順で下記の注意事項に従い行ってください。

注 LEDランプは**当社指定品**をご使用ください。

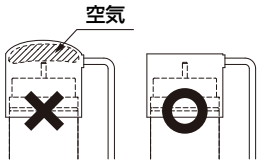
※LEDランプはラベル側をシリコンソケットに取り付けてください。このときラベルの⊕が赤コード側になるようにしてください。
（⊕⊖を逆に取り付けると点灯しません）



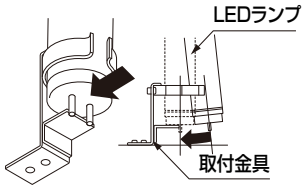
※LEDランプはシリコンソケットの奥までしっかりと差し込んでください。差し込み不十分な場合電装品の故障、発煙、火災の原因となります。



※シリコンソケット上部に空気が溜まってしまった場合は、必ず空気を抜いた状態でご使用ください。



※LEDランプ下部のピンを取付金具のガイドに合わせLEDランプを止めてください。



※LEDランプ取付後は再度結束バンドにてLEDランプがはずれないように固定してください。
結束バンドの仕様は1,注意事項をご確認ください。

7 設置完了チェック

■ 看板本体の確認	□ アースは取ったか
■ 表示板の取付け確認	□ フタフレームのねじはしっかり締めつけてあるか □ キズ･損傷はないか
■ LEDランプの点灯確認	□ 全点灯するか　□ ブレーカーは落ちないか □ チラツキはないか　□ 電源･防水コンセントの確認

必ず以上の内容でチェックをお願いします。

8 保守点検と不具合時の対応

長期間の使用で、電線被覆や電装品の経年劣化・ボルトねじ類のゆるみ等が生じます。
事故防止のため定期的な保守点検をおこない、不具合があれば補修・部材交換をお願いします。

主な不具合の現象（保守点検）	点検箇所		対処方法
1.フレーム･ベースの変形･脱落等の破損がある。	看板全体（破損箇所以外の部材も含む）	看板本体･ベースの変形･破損	交換
		ボルト･ねじ類のゆるみ･脱落	締め直し･補充
2.表示板にゆがみ･変形･破損がある。表示板が割れている。	表示板廻り	経年劣化による変形･破損	交換
		外的要因によるヒビ割れ･破損	交換
		フレームの変形･破損	補修･交換
3.著しい錆によって強度や機能に障害がある。	ベース廻り	ベースの錆	補修･交換
		ボルト･ねじ類の錆	補修･交換
	本体廻り	ボルト･ねじ類の錆	補修･交換
	看板内部	内部部材の錆	補修･交換
		ボルト･ねじ類の錆	補修･交換
		水抜きの不具合	補修
4.LEDランプが点灯しない。チラつく･点滅をくりかえす。内部から異音が聞こえる。 5.煙、臭い、こげ跡がある。	電装品廻り	LEDランプの不具合･故障･寿命	交換
		電源の不具合･故障･寿命	交換
		配線コード･結線部の不具合	交換
		使用する電圧の異常	補修･交換
6.漏電ブレーカーが落ちる。	電装品廻り	電装品の水没	交換
		配線コード･結線部の不具合	補修･交換
	看板本体	絶縁抵抗が30MΩ未満	補修
	ベース廻り	水抜きの不具合	補修
	一次側電源	漏電･過電圧	補修

保守点検の際の注意事項

●電源を切った状態で保守点検を行ってください。

やけどや感電･電装品の破損の原因になります。

●交換品は指定の製品をご使用ください。

指定品以外の使用は、強度不足や故障の原因になります。

●汚れを取る場合に、シンナーや溶剤で拭かないでください。

変色･劣化･破損の原因になります。軽い汚れは、水にひたし絞った柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤にひたし絞った柔らかい布でふきとり、中性洗剤の成分が残らないように乾いた柔らかい布で仕上げてください。

●保守点検時には、静電気対策を十分に行ってください。
（静電気除去シートなどを用いて、静電気をこまめに除去しながら作業をしてください）

LEDランプの破損や寿命を縮める可能性があります。

三協立山株式会社 タテヤマアドバンス社
本社／〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町2-9-5 TEL(03) 6667-6645
https://advance.st-grp.co.jp/

PWEA0180AA
'23.09.15